

## ■ 市長から市民のみなさんへ

市長 白井博文



### ■ また、ランクが少し上がりました

最近、全国に約 800 ある市(自治体)の「2010 年版・住みよさランキング」が発表されました。

山口県は、かねてより「住み良さ日本一・元気県」を目指し、独自の指標(当初 5 分野 57 指標、最近では 6 分野 104 指標)を設定して数値の改善に取り組んできましたが、目標の達成に向け、着々と成果を上げてしていると評価されています。県民としてうれしいことです。第一次の総合計画で「活力ある住みよさ創造都市」を目指す本市でも、今年度の予算編成には県の指標を参照し、実施計画の事業評価に際し県の指標に合致するものには加算点を付けてみました。

ところで上記の「住みよさランキング」は、全国的に定評のある情報誌が「住みよさ」を評価するに足りる多数の項目を設定して全国各市の数値を調査収集し、その統計データに基づき全国順位を決め、「都市データブック・2010 年版」(東洋経済新報社)として公表したものです。



それによると本市の総合評価は、本年度は全国で 141 位、県下で 2 位。昨年の全国 152 位、県下 3 位より、ランクが少し上がりました。ちなみに一昨年は全国 245 位、県下 7 位でした。みなさんの感じる「住みよさ」の程度はさまざまだと思いますが、このランキングについては、このまちの一つの評価として、市民のみなさん

とともに素直に喜びたいと思います。

課題もはっきりしてきました。それは、やはり財政健全度が「中以下」だということ(535 位)。破綻は免れましたが、財政の健全化が市政の重要課題である事実は、依然変わっていないということです。市役所の中にも少し気のゆるみが出てきた感じのする昨今です。さらに気を引き締めて財政の健全化を進め、名実ともに、住みよさランキング 100 位以内を目指したいと考えています。

### 危機管理室からのお知らせ

梅雨、台風シーズンには頻りに気象注意報、警報等が発表されます。

市役所では、夜間、休祝日を問わず、「大雨」「洪水」「高潮」の注意報や警報が発表されると、職員が市役所へ出勤し、気象情報や災害情報を収集しています。

これらの注意報や警報が発表されたときには、市民のみなさんに情報を提供しますので、総務課(☎ 82-1122)にお問い合わせください。

※夜間、休祝日に電話をかけられた場合、警備員が取り次ぐこともあります。

対話の日 7月22日(木) 19:00 ~  
柿の木坂自治会館